TAKEDA

証券コード:6150

第52期 報告書

2022年6月1日 ▶ 2023年5月31日

経営理念

一、技術創造

常に技術革新に努め、顧客の要望に応える製品・サービスを提供し、
顧客と共に成長します。

一、社会貢献

常に法令遵守で成長発展を目指し、
株主・社員及び地域社会の人々のために貢献します。

一、明るい社風

常に社員の自己啓発を支援し、
謙虚で明るい、前向き思考の社風つくりに努めます。

（本社社屋並びに工場）

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社グループ第52期（2022年6月1日から2023年5月31日まで）における事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

ウクライナ情勢、物価の上昇、製造納期の長期化など、厳しい経済状況は引き続くことが想定されますが、株主の皆様のご期待に応えるため、お客様に選ばれる会社を目指し挑んでまいります。

今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

2023年8月

代表取締役社長
竹田　雄一

当期の概況／品目別売上高の概況

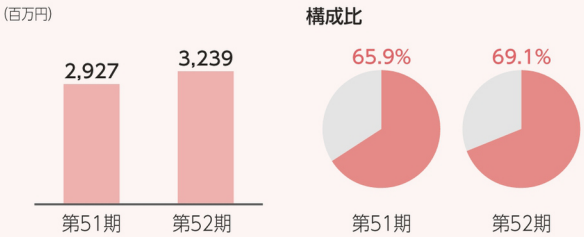
当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の収縮から段階的に回復しているものの、ウクライナ問題の地政学的リスクの影響、半導体部品の不足による生産活動の停滞、多岐にわたる急速な物価の上昇、グローバルな金融政策の引き締め、外国為替相場の急速な変動など景気に対する様々な悪影響が顕在化し、先行きが不透明なまま推移しました。

このような状況の下、当社グループは「お客様視点のものづくり」を基本原点に、新製品開発の促進、提案営業の展開、保守サービスの充実、付加価値の改善等に取り組みましたが、鋼材価格の高騰による収益の縮小や製造部品の不足から製造納期の長期化が常態化するなど、予断を許さない事業環境が継続しております。これらに対して収益を改善しようと、製造部品の先行手配や内製化、在庫の適正化、販売価格の見直しなどを展開しました。

当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高は 4,689 百万円 (前年同期比 5.5％増)、営業利益は 383 百万円 (前年同期比 2.8％増)、経常利益は 416 百万円 (前年同期比 1.8％増)、親会社株主に帰属する当期純利益は 316 百万円 (前年同期比 21.5％増) となりました。

このほか、当社は太陽光発電設備の導入 (2022 年 10 月 28 日稼働) を決定し、社会が求める自然環境への対応と企業活動の共存を図り、持続可能な成長を可能とする企業活動にも取り組みました。

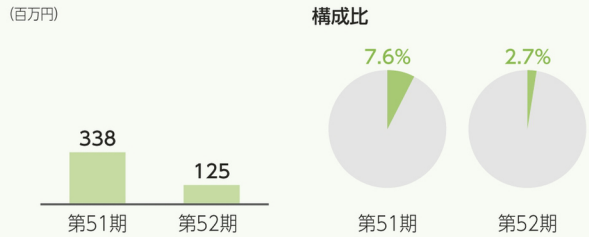
形鋼加工機



鋼材等の原材料価格の高騰や人手不足の影響により延期又は中止となっていた中小物件の建設が回復していないものの、都市部を中心とした鋼構造物プロジェクトや物流倉庫、データセンター等の建設は堅調に推移したことから、売上高は 3,239 百万円 (前年同期比 10.6％増) となりました。

■形鋼加工機 自動測長付 孔あけ切断複合機 CBF－4020Ⅱ－M

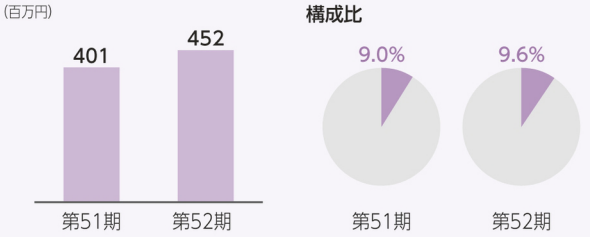
丸鋸切断機



鋼材加工業界は生産活動を持ち直しているものの、自動車関連業界は半導体部品の不足による生産調整を受けて設備投資が低調に推移し、売上高は 125 百万円 (前年同期比 63.1％減) となりました。

■定寸装置付超硬丸鋸切断機 CHL－2515AⅡ

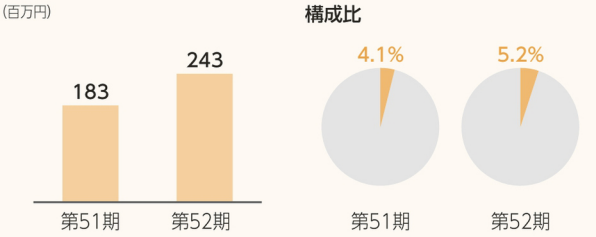
金型



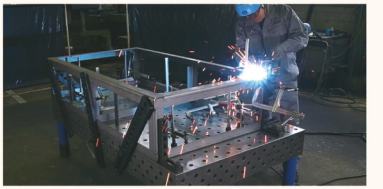
形鋼加工機に付帯する金型の出荷の増加やお客様の機械稼働の改善による金型単体の需要増加を受け、売上高は452百万円(前年同期比12.9%増)となりました。

■プレス用ユニット金型

受託事業・その他



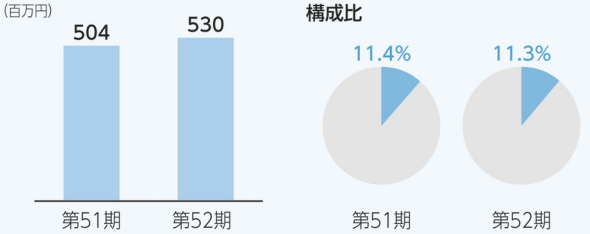
工作機械の生産環境が回復したことに加え、設備を増強したことが功を奏し、子会社のタケダ精機株式会社の売上高が240百万円(前年同期比34.6%増)となったことから、売上高は243百万円(前年同期比32.6%増)となりました。



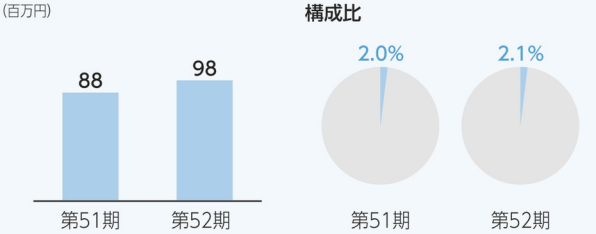
■タケダ精機株式会社
溶接テーブル

部品・サービス

■部品



■サービス



お客様の機械稼働が改善したことに加え、迅速な対応で「お客様満足度の向上」を図るようサービス活動を展開し、売上高は628百万円(前年同期比5.9%増)となりました。

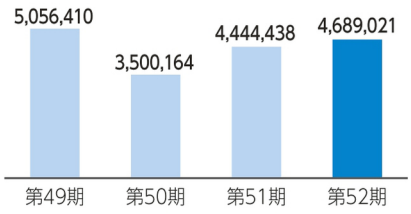
なお、部品の売上高は530百万円(前年同期比5.0%増)、サービスの売上高は98百万円(前年同期比11.2%増)となっております。

財産及び損益の状況の推移

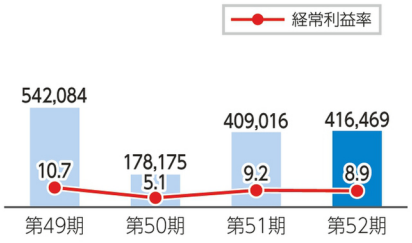
区　分	第49期 2020年5月期	第50期 2021年5月期	第51期 2022年5月期	第52期 （当連結会計年度） 2023年5月期
売上高（千円）	5,056,410	3,500,164	4,444,438	4,689,021
経常利益（千円）	542,084	178,175	409,016	416,469
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	350,947	118,974	260,928	316,911
1株当たり当期純利益（円･銭）	381.51	129.36	283.73	344.63
総資産（千円）	6,447,290	6,352,227	6,739,336	7,290,710
純資産（千円）	4,029,618	4,071,187	4,318,523	4,592,678

（注）１株当たり当期純利益は、自己株式控除後の期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。

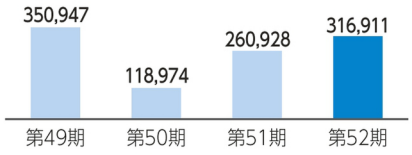
売上高（千円）



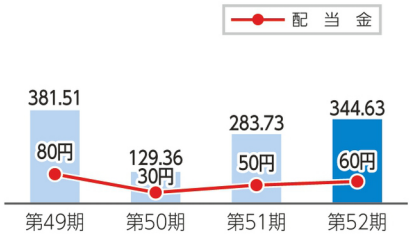
経常利益（千円）



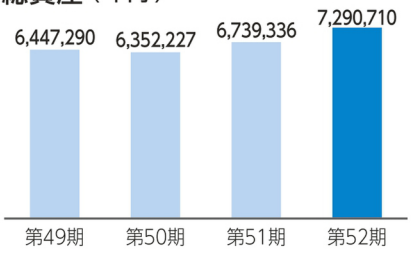
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）



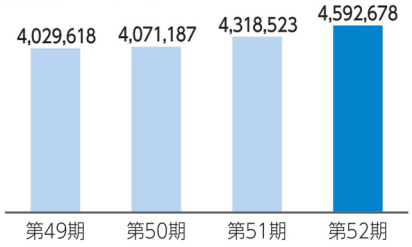
1株当たり当期純利益（円・銭）



総資産（千円）



純資産（千円）



対処すべき課題

当社グループは「お客様視点のものづくり」を基本原点に、建築鉄骨業界・製缶板金業界に形鋼加工機、自動車関連業界・鋼材加工業界に丸鋸切断機を主力製品として事業を展開し、グローバルな競合他社に負けない競争力を強化すべく基盤体制づくりを進めております。

新製品の開発

お客様の慢性的な人手不足の問題による設備の省人化・省段取りの需要が高まっていることから新製品開発の強化を図るよう年間２機種の開発を目指し、スピード感を持って対応するほか、お客様固有のご要望（客先仕様機）にも積極的に取り組んでまいります。

中長期的には国内外の個々のお客様を始め、市場全体が求める半歩先のニーズを捉えるマーケティング力を養い、新製品開発力の向上を図ってまいります。

ブランディング活動の継続

機能を向上させた新製品の外観を演出するようデザインを刷新し、タケダブランドの認知度向上に向け、その魅力を積極的に発信するようブランディング活動を強化してまいります。

付加価値の向上

ＩＣＴ技術を積極的に活用した業務の改善活動に取り組むほか、お客様からの信頼を獲得するよう品質の強化を図るなど、ムダ取りを徹底することによって、幅広く生産性を向上させてまいります。

中長期の戦略では、ＩＣＴ技術が備わった製品販売とお客様が求めるサービスの充実を目指し、付加価値を生み出す高収益企業を目指してまいります。

海外売上高の拡大

国内商社との連携強化や海外の現地販売店に対する販売促進活動を積極的に展開してまいります。

中長期的には重点エリアとする東南アジアの鋼構造物及びインフラ整備の需要を取り込み、海外売上高の拡大を目指してまいります。

人材育成の強化

ＯＪＴ・ＯＦＦ－ＪＴによる自律した人材の育成に積極的に努め、各種資格取得推進による従業員の成長と技術・技能レベルの向上を図るなど、当社グループ全体の総合技術力・人間力の強化に積極的に努めてまいります。

企業価値の向上

社会が求める多様化する雇用、自然環境等への対応と企業活動の共存を図りつつ、持続可能な成長を可能とする企業活動に取り組み、企業価値の向上に努めてまいります。

上記に掲げる経営課題に取り組み、市場の拡大を図り、企業価値を高め、安定した収益を確保できる企業体質の構築を目指してまいります。

連結財務諸表

■連結貸借対照表（2023年5月31日現在）

（単位：千円）

資産の部	
科目	金額
流動資産	4,762,050
現金及び預金	1,098,877
受取手形	243,479
売掛金	882,516
電子記録債権	251,772
製品	1,238,826
仕掛品	505,442
原材料	480,587
その他	60,549
固定資産	2,528,659
有形固定資産	2,004,545
建物及び構築物	501,867
機械装置及び運搬具	137,778
土地	967,629
リース資産	371,509
その他	25,761
無形固定資産	80,047
リース資産	26,091
その他	53,955
投資その他の資産	444,067
投資有価証券	123,969
保険積立金	226,597
繰延税金資産	73,256
その他	23,383
貸倒引当金	△3,140
資産合計	7,290,710

負債の部	
科目	金額
流動負債	1,815,009
支払手形及び買掛金	559,726
短期借入金	500,000
１年内返済予定の長期借入金	196,343
リース債務	82,454
未払法人税等	80,295
契約負債	46,341
賞与引当金	134,676
役員賞与引当金	21,800
製品保証引当金	14,287
株主優待引当金	11,751
その他	167,333
固定負債	883,023
長期借入金	469,989
リース債務	317,259
役員退職慰労引当金	90,051
その他	5,722
負債合計	2,698,032

純資産の部	
科目	金額
株主資本	4,589,809
資本金	1,874,083
資本剰余金	44,103
利益剰余金	2,841,026
自己株式	△169,404
その他の包括利益累計額	2,868
その他有価証券評価差額金	2,868
純資産合計	4,592,678
負債・純資産合計	7,290,710

■連結損益計算書（2022年6月1日から2023年5月31日まで）

（単位：千円）

科目	金額	
売上高		4,689,021
売上原価		3,316,122
売上総利益		1,372,899
販売費及び一般管理費		989,119
営業利益		383,779
営業外収益		
受取利息	12	
受取配当金	3,492	
仕入割引	23,341	
助成金収入	5,369	
保険変更益	6,000	
売電収入	2,197	
その他	10,970	51,385
営業外費用		
支払利息	13,207	
売電費用	3,866	
その他	1,622	18,695
経常利益		416,469
特別利益		
固定資産売却益	499	
投資有価証券売却益	2,219	
補助金収入	49,333	52,051
特別損失		
固定資産売却損	6	
固定資産除却損	837	843
税金等調整前当期純利益		467,676
法人税、住民税及び事業税	152,976	
法人税等調整額	△2,210	150,765
当期純利益		316,911
親会社株主に帰属する当期純利益		316,911

連結財務諸表

■連結株主資本等変動計算書（2022年6月1日から2023年5月31日まで）

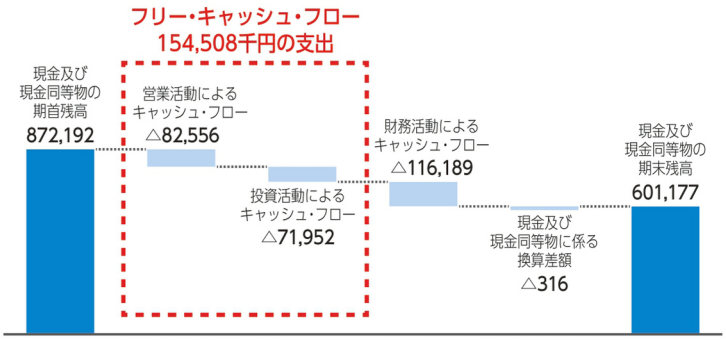
（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
2022年6月1日残高	1,874,083	44,103	2,570,095	△169,024	4,319,257	△734	△734	4,318,523
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△45,980		△45,980			△45,980
親会社株主に帰属する当期純利益			316,911		316,911			316,911
自己株式の取得				△379	△379			△379
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						3,603	3,603	3,603
連結会計年度中の変動額合計	—	—	270,931	△379	270,551	3,603	3,603	274,155
2023年5月31日残高	1,874,083	44,103	2,841,026	△169,404	4,589,809	2,868	2,868	4,592,678

〔参考〕連結キャッシュ・フロー計算書の概要（2022年6月1日から2023年5月31日まで）

（単位：千円）

	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△82,556
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71,952
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116,189
現金及び現金同等物に係る換算差額	△316
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△271,019
現金及び現金同等物の期首残高	872,192
現金及び現金同等物の期末残高	601,177



2023年5月31日現在の会社情報

会社概要

商　　号　タケダ機械株式会社
設　　立　1971年6月
資 本 金　18億7,408万円
従業員数　連結199名（臨時従業員23名を含む。）
本　　社　〒923-1101
所 在 地　石川県能美市粟生町西132番地
電　　話　0761-58-8211（代）
U R L　https://www.takeda-mc.co.jp/

（注）1. 従業員数は、就業人員数を表示しております。
2. 当社（個別）の従業員数は、156 名（臨時従業員 17 名を含む。）であります。

株式の状況

(1) 発行可能株式総数　4,080,000 株
(2) 発行済株式の総数　1,020,000 株
（うち自己株式　80,542 株）
(3) 株主数　1,217 名
(4) 大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
株式会社テーエスワイ	116	12.45
竹田雄一	96	10.22
タケダ機械取引先持株会	54	5.83
伊藤石典	45	4.83
株式会社北國銀行	40	4.34
株式会社福井銀行	30	3.19
竹田咲子	27	2.95
竹田貴子	26	2.77
伊藤勝信	22	2.41
タケダ精機株式会社	20	2.13

（注）持株比率は、自己株式（80,542 株）を控除して計算しております。

役員一覧

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	竹田雄一	タケダ精機株式会社 代表取締役社長
専務取締役	吉田末広	営業本部長
取締役	鈴木修平	管理部長
取締役	伊藤石典	生産本部長
取締役	金田栄悟	公認会計士金田栄悟事務所代表 金田栄悟税理士事務所代表
常勤監査役	高倉健正	
監査役	村西卓	村西卓税理士事務所所長
監査役	阿慈知幸雄	

（注）1. 取締役 金田栄悟氏は、社外取締役であります。
2. 監査役 村西卓、阿慈知幸雄の両氏は、社外監査役であります。
3. 当社は、取締役 金田栄悟、監査役 村西卓の両氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
4. 監査役 村西卓氏は税理士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。

当社グループの主要な拠点

●**本社**（能美市）
▲**営業所**
仙台営業所
北関東営業所
東京営業所
名古屋営業所
北陸営業所
大阪営業所
広島営業所
九州営業所

■**子会社**
タケダ精機株式会社
［資本金 96 百万円
100% 出資］

株主メモ

事業年度	毎年６月１日から翌年５月31日まで
定時株主総会	毎年８月
基準日　定時株主総会	毎年５月31日
期末配当	毎年５月31日
中間配当を行う場合	毎年11月30日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵送物送付先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目８番４号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	電話　0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間　9:00～17:00（土日休日を除く）
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
（よくあるご質問（FAQ））	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記の「よくあるご質問（FAQ）」サイトでご確認いただけます。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。また、特別口座については、下記の「特別口座について」をご参照ください。

未払配当金の支払について

上記の電話照会先までご連絡いただき、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。
特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

タケダ機械株式会社

UD FONT
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

環境に配慮したFSC® 認証紙とNON VOCインキを使用しています。